

～語り継ぐ戦争の実相と運動の継続で  
核兵器廃絶と恒久平和を実現しよう～

# 平和行動in広島

## 参加者からの ピースメッセージ



### JEC連合 Sさん

8/5~6の2日間、2023平和行動in広島に参加させていただきました。広島平和記念公園での連合ピースウォークや平和ヒロシマ集会に参加しましたが、特に印象深かったのは、箕牧智之氏の被爆体験証言でした。学校での授業やニュースなどで知識として原爆の被害や恐ろしさについては知っていたものの、被爆体験者からの直接の声を聴くのは初めてであり、被爆当時3歳であった箕牧さんは当時の光景や周りの人の状況を鮮明に覚えており、原爆が落ちた瞬間の空の光や、父親を捜して被爆直後に広島市内を歩いた際の火災や倒れている人々の様子、その後の困窮や復興に向けた日々。その一言一言に私が今まで知識として知っていた原爆の恐ろしさがいかに浅いものであったかを思い知りました。改めてこの悲劇を繰り返さないために、私自身も家族や同僚など、1人でも多くの方に戦争・原爆の悲惨さを知ってもらうための行動を起こしていきたいと感じました。

### JEC連合 Tさん

今回、2023平和行動in広島に参加するなかで、連合ピースウォークについては全国から多くの方が集まり、原爆ドームや様々な慰霊碑を見る中で連合広島の皆様からそれぞれの説明をしていただきました。過去にも広島への旅行で平和記念公園に来たこともありましたが、当時の状況や慰霊碑などが建てられた背景を聴いて、改めて見てそれらを見ると、ただの建造物ではなく、それぞれの歴史や想いを感じることができました。特に動員学徒慰霊碑については、1万人以上の学生が、その本分である学業ではなく、工場等での勤労奉仕が強制され、さらに命を落とすことになったことを知り、若者が犠牲にならざるを得なかった戦争の悲惨さや、そこから復興し、多くの選択肢を持つことのできる現在を作ってくださった先人に対する感謝の念を覚えるとともに、後世にもこの平和な日本を繋ぐことのできる様、私も活動の一助を担う行動をしていきたいと感じました。

～語り継ぐ戦争の実相と運動の継続で  
核兵器廃絶と恒久平和を実現しよう～

# 平和行動in広島

## 参加者からの ピースメッセージ



### JR連合 Kさん

8月5日～6日で『平和行動in広島』に参加させていただきました。

広島平和記念公園でのピースウォークでは公園内のモニュメントができた経緯や由来、歴史について公園をグループに分かれて歩きながら学ぶことができました。

その後移動して連合による平和ヒロシマ集会に参加しました。実際に被曝した方の貴重な話しを聞き、原爆の恐ろしさや後遺症の苦しみなどリアルな恐ろしさを体験しました。また高校生平和大使の活動についての発表もあり、次世代を担う若者が精力的に動いていることも知ることができました。

最後に広島平和記念公園の原爆ドーム前に移動して献花と献水をしました。

翌日は平和式典でした。式典内には入ることができませんでしたが最も印象に残ったのはこども代表による平和への誓いでした。こどもたちによる一つひとつの言葉の重さがひしひしと伝わり、改めて平和について考えさせられました。

今回の平和行動を通して原爆の恐ろしさや2度と起きてはならない悲惨な人災なのだと感じました。今一度平和についてしっかり考え、この言葉を覚えておきたいと思います。『安らかに眠ってください 過ちは繰返しませぬから』

### JR連合 Uさん

8/5～8/6の2日間、2023年平和行動in広島に参加させていただきました。ピースウォークでは連合広島のメンバーがピースガイドとして案内役を務められ、広島平和記念公園のモニュメントの由来、歴史について説明していただき核兵器の恐ろしさ、当時の状況を実際に聞き78年前の惨事を学びました。

平和ヒロシマ集会では被爆を語り継ぐ会の箕牧智之さんの生々しい話を聞きました。戦争の悲惨さ、繰り返してはいけない過ちであることを感じました。

原爆投下から78年が経過し、その悲劇を身をもって体験され語ってくださる方々の高齢化が進んでいる事実を知り、若い世代を中心に戦争の歴史や知識、語り手の皆さんの想いを継承するため世界の恒久平和の実現に向けた活動を微力ながら続けていきたいと思っています。